



画：長田 清（登別美術協会）



令和6年(2024年)

## 10月号

第521号(第43巻第7号)

### 目次

- P1 講演会のお知らせ・図書館施設のご案内
- P2 行事と展示のお知らせ・図書館カレンダー
- P3 展示のお知らせと報告・絵本の寄贈について
- P4 職員コラム
- P5 アーニス分館だより・おすすめ本
- P6 新着図書案内

編集・発行 登別市立図書館

図書館WEBサイトQRコード



〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

電話(0143)85-4324 FAX(0143)85-4325

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

登別市立図書館文化講演事業

## 「獲る 食べる 生きる」

現役の狩猟家である黒田氏を迎え、獲ること・食べることを通じてわかる“いのち”について講演いただきます。

日時 11月3日(日)  
13時30分～15時(予定)

会場 本館3階会議室

申込 不要

\*当日直接会場までお越しください。



講師 黒田 未来雄氏

苫小牧市在住。TVディレクターとして自然番組制作に携わる。北海道転勤時に狩猟を始め早期退職。現在は講演会等を通し狩猟生活の魅力を伝える。

●関連展示「獲る食べる生きる 狩猟に関する本」  
本館1階ロビー 10月19日(土)～11月3日(日)

### 図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別港町1-4-9	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	平日 83-1131 土日祝 50-6602	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ		日曜・月曜 祝日・年末年始
開館時間	10:00～18:00	10:00～20:00	9:00～17:30 (昼休みあり)	9:00～17:30	巡回表のとおり

## 映画会

※会場は図書館3階会議室です。入場無料、申込は不要です。

10/12(土)15時  
こども映画会

### 「ASTRO BOY・鉄腕アトム」(24分)

◎[人間とロボット]が共存する世界を築くためのアトムの活躍を描くお話です。  
※来月は「だいじょうぶ だいじょうぶ」を上映します。

10/13(日)13時30分  
アフタヌーンシアター

### 「ナショナル ジオグラフィック プレミアムセクション 第1期 野生動物を撮る!」(ドキュメンタリー47分)

※来月は「新しい風」を上映します。

## おはなし会

※会場は①アーニス分館、②③図書館1階えほんのへやです。  
入場無料、申込は不要です。

### ①デジタル分館おはなし会(電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ)

日時 10月5日(土)14時より ※毎月第1土曜日

### ②えほんのへやのおはなしかい(絵本や紙芝居の読み聞かせ)

日時 10月12日(土)14時より ※毎月第2土曜日

### ③おはなしぼけっと(絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアター)

日時 10月26日(土)11時より ※毎月第4土曜日



## ロビー展示

※会場は図書館1階ロビーです。入場無料、申込は不要です。

### 「下水道と環境」

良好な水環境を創るため雨水の排除や汚水処理など、下水道には様々な役割があります。暮らしの身近な存在である下水道を知るために、下水道の働きや歴史がわかる本を展示します。

日時 10月3日(木)~17日(木)



## 図書館カレンダー 令和6年(2024年)10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 分館休館日	4	5 デジタルお話し会
6	7 本館休館日	8	9	10 ブックスタート 分館休館日	11	12 ライブラリースタート おはなし会 こども映画会
13 アフタヌーン シアター	14 スポーツの日 本館休館日	15 祝日振替 本館休館日	16	17 分館休館日	18 分館「絵手紙を 楽しむ会」の作 品展開始	19
20	21 本館休館日	22	23 分館工作	24 分館休館日	25 図書整理日 本館休館日 分館休館日	26 おはなしぼけっと
27	28 本館休館日	29	30	31 分館休館日	11/1	11/2 デジタルお話し会

## 第2回「野辺歩きの拾いもの」展を開催します

市内在住の街道重昭さんがニナルカを野辺歩きした際に出会った生き物や植物…。  
心に残ったさまざまな「拾いもの」たちを、文章と写真で紹介します。

日時 9月20日(金)～10月20日(日)

場所 本館2階カウンター前

\*展示作品は10日ごとに入れ替えます。



## 油絵 三人展 ～『にかいめ』の油絵～を開催しました



市内在住の高木三千子さん主催による油絵展を8月22日(木)～29日(木)まで本館1階ロビーで行いました。

大人2名と小学6年生1名による季節の花々や風景などをモチーフにした油絵が展示され、多くの来館者が足を止め見入っていました。

暑さが厳しい時期でしたが、川で過ごす白鳥の様子や雪の時計台などの絵を見て涼やかな気持ちになれました。次回開催も楽しみにしています。

開催いただきありがとうございました。

## アルツハイマーに関する展示を行いました

広くアルツハイマー(認知症)についての関心と理解を深めるため9月21日は世界アルツハイマーデー、また9月は世界アルツハイマー月間と定められています。これに併せて8月31日(土)～9月13日(金)、本館1階ロビーにてアルツハイマーに関する展示を行いました。アルツハイマーや認知症に関する本や絵本の他に、登別市が作成した「認知症あんしんガイドブック」も配布しました。展示期間は終了しましたが、アルツハイマー・認知症に関する本は多数所蔵しています。関心のある方はぜひ図書館の本をご利用下さい。



## 絵本の寄贈を頂きました

このたび、登別市の姉妹都市である海老名市在住の絵本作家 はし みさお さんから、著作のご寄贈を賜りました。

8月の地獄まつりに姉妹都市交流の市民ツアーで来泉された際、右の3作品をお持ち頂きました。

本館のほか、各配本所で図書館資料として利用に供させて頂きます。

どうもありがとうございました。





アーニス分館では沢山の利用者の皆様に、気軽にご利用して頂くために、様々なイベントを開催しています。ここ数年でも、「季節のおはなし会」、「クラフトバンドで作ってみよう！」や「トイレットペーパーの芯で作ってみよう！」など作ってみようシリーズ、写真展や絵手紙作品展、菓のプレゼント等々。なかでもアーニス分館2大イベントといえば、「夏休みの縁日風おまつり」と「クリスマス親子工作」です。本館・ボランティアの方々にも協力してもらい、今年も無事に夏まつりを終えました。夏まつりに向けての準備と当日の様子をちょっとご紹介します。

まず、夏まつり冒頭の絵本のおはなし会では、読み聞かせ担当スタッフと、ボランティアさんでどんなテーマにするか話し合います。今回は「夏」に決まったところで、数十冊を選びます。そこから年齢別や本のページ数など色々考慮し5冊に決めます。

そこから更に楽しんでもらえるよう、同じ絵本でも長さ1メートルもある大型えほんを用意したり、物語の内容に合わせて何かプレゼント出来るものはないか考えます。

今回は色んな形の貝殻のおりがみを用意しました。

それから読み聞かせ担当スタッフは、当日に向けて各自練習をするのです。

当日は子供達が集中して、絵本の世界に入って楽しんでいる様子を見る事が出来ました。



また、的あてや、風船バスケット、ひよこ釣りゲームも用意します。

新聞紙をボール状にしたものを、紙コップで作った的に当てる「的あて」、風船にビニールテープを巻き付けて弾ませるようにしたものをゴールに入れるゲーム「風船バスケット」。これは作っている最中や試しに投げたとたんに風船が割れて(割れる音で心臓が爆発寸前)何度も失敗しながらも完成させます。

毛糸で作ったひよこを、割りばしの竿で釣る「ひよこ釣り」。

初回から大好評の、バルーンアートがもらえるクジ引きつき「絵本のお楽しみ袋」も準備します。

バルーンアートは館長が当日作ってくれます。(こればかりは館長に全てお任せ)

お楽しみ袋は綺麗なカラー広告の新聞で、手を真っ黒にしながら作ります。こうしてなるべくお金をかけずに、通常業務の合間に、少しずつ準備をすすめます。

前日にはスタッフ総出で会場作りも頑張ります。



夏まつり当日は、約70名以上の方々楽しんで頂き大成功でした。子供達のパワーが凄すぎて、終了後には全エネルギーを吸い取られたようになりますが、「楽しかったー！」「ありがとう！」という声や、夏まつり数日後にはお楽しみ袋のバックに、ひよこを付けて再利用して下さる方もいて、本当にやって良かったと思います。まだまだ改善点もありますが、これからも続けていきたいと思っています。

これから年末に向けてクリスマス工作の準備です。まずは全員でそれぞれが企画を考えて、会議を設けてプレゼンするところから始まります。何に決まったのかどうぞ楽しみにして下さい。



10月

アーニス分館だより



毎月第一土曜日です！

## デジタル分館おはなし会

日時 10月 5日(土)14時～ (30分程度)

場所 アーニス分館 閲覧室

今月は『てんぐのうちわ』など。大きなスクリーンでお楽しみください。

### イベント参加募集！

トイレットペーパーの芯で  
作ってみよう！

シリーズ2 クリスマスオーナメント

〈日時〉10月23日(水)

11時～(1時間程度)

〈場所〉アーニス2階 会議室

〈募集人数〉6名 定員となり次第締切

〈受付開始〉10月11日(金)より

直接アーニス分館または、  
電話(81-2182)迄



今回はこちらを  
作ります。

サイズ  
約13cm×13cm

### お知らせ！

絵手紙を楽しむ会の  
作品展を開催します！

開催期間

10月18日(金)

～11月3日(日)

※定休日木曜日

25日は図書整理日の為休館



昨年の作品展の一部

### わたしのおすすめ本

担当 Mitchy Mouse



「おばあちゃんは猫でテーブルを拭きながら言った 世界ことわざ紀行」

金井 真紀／著・岩波書店／発行

面白いタイトル☺ そう思って手に取ったこの本は、外国語がからっきし話せないし読めないのに言語にまつわるおもしろいエピソードが大好きな著者が世界36言語の心が喜ぶことわざとその国のエピソードを拾い集めたものでした。

さあ皆さん！タイトルにもなっている「おばあちゃんは猫でテーブルを拭きながら言った」ということわざがどんな意味か想像できますか？

私はいくら考えても想像できませんでした(笑)

これはフィンランドのことわざで「意外な所に道がある、解決策はひとつではない」という意味だそうです。

韓国・北朝鮮では「虎に翼」ということわざがあり、日本では「鬼に金棒」と言う場面、韓国ではこう表現するそうです。この他

- ・表面に振りかけたパクチー [タイ]
- ・良いことをしたら水に流せ [アルメニア]
- ・卵は石とは相撲をとらない [セネガル] 等々、

どんな意味なのだろう？とちょっと気になりませんか？

是非、この本を手に取って心を喜ばせてあげてください♡



# 新 着 図 書 案 内 令和6年10月 No.1

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
0 総記			ア	● 私の実家が売れません!	高殿 円
ア	深掘り! IT時事ニュース	三上 洋	車	弱った親と自分を守るお金とおトクなサービス超入門 第2版	安藤 なつ 太田 差恵子
	● もっと調べる技術	小林 昌樹		地図でスツと頭に入る世界の国力ランキング	鈴木 達人監修
	● 読んでばっか	江國 香織		この世からすべての「ムダ」が消えたなら	パイロン・リース スコット・ホフマン
1 哲学・宗教				ユーラシア大陸興亡史	玉木 俊明
車	シン・ファイヤー	稲垣 えみ子 大原 扁理		脱税の日本史	大村 大次郎
	「性格が悪い」とはどういうことか ダークサイドの心理学	小塩 真司		「扶養の壁」に悩む人が働き損にならないための38のヒント	塚越 菜々子
鷲	● アダルトチルドレンの教科書	横道 誠		● 決断 そごう・西武61年目のストライキ	寺岡 泰博
鷲	怖い怪談	松原 タニシ		● しんどいからおもしろいねん	野々村 光子
車	マンガでわかる気にしない人はすべてうまくいく	有川 真由美		子どものこころの発達がよくわかる本 イラスト版	坂上 裕子監修
車	40歳からの「仕事の壁」を越える勝間式思考	勝間 和代		● 人間の証明 勾留226日と私の生存権について	角川 歴彦
2 歴史・地理			車	子どもがいない人の生前の備えと手続き	明石 久美監修
	アイヌ語地名の歴史	児島 恭子	鷲	「おふたりさまの老後」は準備が10割	松尾 拓也
車	自然のふしぎを解明! 超入門「地理」メディア	地理おた部	鷲	わくわくどきどき新聞紙あそび	熊丸 みつ子
	● 真・日本の歴史	井沢 元彦		アイヌがまなざす	石原 真衣 村上 靖彦
	モンゴル帝国	楊 海英		フレーフレー! 就活高校生	中島 隆
	古代マヤ・アステカ・インカ解剖図鑑	実松 克義監修		テヘランのすてきな女	金井 真紀
	● グッド・フライト、グッド・シティ	マーク・ヴァン ホーナッカー		ムクウエゲ医師、平和への闘い	立山 芽以子ほか
	写真が語る満州国	太平洋 戦争研究会		なぜ難民を受け入れるのか	橋本 直子
登	さあ、海外旅行で温泉へ行こう	鈴木 浩大		不適切保育はなぜ起こるのか	普光院 亜紀
	47都道府県ご当地文化百科 1 北海道	丸善出版		銭湯の歴史 第5版	中野 栄三
鷲	● この三日月の夜に	山口 小夜子		日本の台所とキッチン—〇〇年物語	阿古 真理
	古墳と埴輪	和田 晴吾		和祭巡礼画報 北海道・東北編	イカロス出版
	● 北のお天気事件簿	合田 一道	ア	「本当に」使える遺言書の取扱説明書	佐山 和弘
	首里城と沖縄戦 最後の日本軍地下司令部	保坂 廣志	4 自然科学・医学		
	吉田類の愛する低山30 2合目	吉田 類	車	今と未来がわかる皮膚の科学	本田 哲也監修
	シニアひとり旅 ロシアから東欧・南欧へ	下川 裕治		「絶滅の時代」に抗って	ミシェル・ ナイハウス
ア	日本の虫旅	地球の歩き方		なぜテンブライソギンチャクなのか?	泉 貴人
登	北海道富良野美瑛 風景NAVI	高橋 真澄		● OSO18を追え “怪物ヒグマ”との闘い560日	藤本 靖
3 政治・経済・社会・教育			ア	おいしく食べられる身近な野草・雑草図鑑	岩槻 秀明
	● 歪んだ幸せを求める人たち ケーキの切れない非行少年たち 3	宮口 幸治	ア	一生、自分の足で歩くためのらくらく1分間筋トレ いつ始めても遅すぎることはない!	山田 実監修
	● 「叱れば人は育つ」は幻想	村中 直人	車	コレステロールを下げる献立と食べ方	栗原 毅監修
	ルポスマホ育児が子どもを壊す	石井 光太	車	高血圧を改善する献立と食べ方	工藤 孝文監修

# 新 着 図 書 案 内 令和6年10月 No.2

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
	ビーチコーミング小事典 拾って楽しむ海の漂着物	林 重雄		<b>6 産業・商業</b>	
	● 朝日新聞宇宙部	東山 正宜	ア	● 北の国から家族4人で幸せ自給生活	三栗 祐己 三栗 沙恵
	ラッコBOOK 水族館での暮らしから野生の姿まで。	木村 悦子	ア	愛玩動物看護師になるには	大岳 美帆
ア	運動を頑張らなくても腰痛坐骨神経痛がみるみるよくなる1分ほぐし大全	西良 浩一	ア	美しいトマトの科学図鑑	矢守 航ほか
	父が子に語る科学の話	ヨセフ・アガシ		ビジュアルで学ぶ麻を知る図鑑	セルジュ・シャールほか
	島はどうしてできるのか	前野 深	ア	ポンコツ4児母ちゃん、在宅で働いたら月収100万円になった!	なごみー
車	「人体、マジわからん」と思ったときに読む本	千田 隆夫	車	いちばんよくわかる! 金魚の飼い方・暮らし方	勝田 正志監修
鷺	名医が教える! 目のトラブル解決大全	平松 類		<b>7 芸術・スポーツ</b>	
車	心身の不調が楽になる鉄分ちよい足しごはん	毛利 有香		● 舟越桂-森の声を聴く	酒井 忠康
	関数電卓がすごい	芝村 裕吏		● タウシュベツ川橋梁 続	岩崎 量示
<b>5 技術・工業・家事</b>			車	紙バンドで作る日本のかご、世界のかご大全	古木 明美
ア	小さな住まいでほのぼの手作り日和	毛塚 千代	鷺	バドミントン練習メニュー200	堂下 智寛監修
ア	60歳からのおいしい完全食	荻野 恭子		ガラス図鑑 歴史・技法・名品	岡崎 孝俊監修
鷺	信号機の世界	丹羽 拳士朗		もう一度、泳ぐ。	池江 璃花子
車	ヘアケアのすすめ	山田 ノジル 左巻 健男		あたらしい自然あそび	奥山 英治
車	至福のチーズケーキ本	空想喫茶 トラノコク		シエルパ齊藤の山小屋24時間滞在記	齊藤 政喜
	人口減少時代の再開発 「沈む街」と「浮かぶ街」	NHK取材班	ア	和のゆるふで	ふでこ
	料理人という仕事	稲田 俊輔	車	● 指揮者小澤征爾 世界のOZAWA軌跡と継承	音楽之友社
	● 孫のトリセツ	黒川 伊保子		大谷翔平ロングインタビュー II	石田 雄太
ア	かぎ針で編むパペットあみぐるみ	日本文芸社		カーサの猫村さん ねこのファッション	ほし よりこ
登	グルテンフリーのひと皿ごはん	たかせ さと美		チャップリンが見たファシズム 喜劇王の世界旅行1931-1932	大野 裕之
鷺	作りきらないつくりおき	井原 裕子		たった3秒筋トレ	中村 雅俊
	小さな平屋に住む	平凡社	車	● I am a Dreamer 最速で夢を叶える逆境思考	小田 凱人
	はじめての和裁の教科書	田中 淑江	車	これで死ぬ 子ども版	大武 美緒子
	● これ喰ってシメ!	久住 昌之		<b>8 言語</b>	
ア	みんなで着たい、手づくり服	美濃羽 まゆみ		ことばが変われば社会が変わる	中村 桃子
ア	クックパッドのたんぱく質で食べやせ! 健康レシピ	藤田 聡監修	車	外国人によくたずねられることはぜんぶ 中学英語で答えられる!	デイビッド・セイン 廣岡 アテナ
	最新図解鉄道の科学	川辺 謙一		<b>913 日本の小説</b>	
車	● 今日から変わるわたしの24時間 OURHOME	Emi	登	茨鬼 悪名奉行茨木理兵衛	吉森 大祐
鷺	大原千鶴のひとり分ごはん	大原 千鶴	鷺	夏のピルグリム	高山 環
車	超絶! 肉の家カレー革命	水野 仁輔		令和人間椅子	志駕 晃
登	まいにちのおうち中華80	おおたき		転の声	尾崎 世界観
	グリーン戦争 気候変動の国際政治	上野 貴弘		陥穽 陸奥宗光の青春	辻原 登

# 新 着 図 書 案 内 令和6年10月 No.3

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
913 日本の小説			車	なんで死体がスタジオに!?	森 バジル
	北条氏康 4 関東争乱篇	富樫 倫太郎	鷲	●ブルーマリッジ Break away	カツセ マサヒコ
	● なぞとき(「しゃばけ」シリーズ 23)	畠中 恵	車	紅の雪原を奔れ、エミシの娘 下の巻	山浦 玄嗣
	邪行のビビウ	東山 彰良		●魂婚心中	芦沢 央
	私の小説	町屋 良平		猫と罰	宇津木 健太郎
	サマーレスキュー 夏休みと円卓の騎士	二宮 敦人		●了巷説百物語	京極 夏彦
ア	夜しか泳げなかった	古矢永 塔子		九人のレジェンドと愚か者が一人	本城 雅人
車	海岸通り	坂崎 かおる		金融破綻列島	水野 梓
車	緋あざみ舞う	志川 節子		科捜研の砦	岩井 圭也
車	●月ぬ走いや、馬ぬ走い	豊永 浩平		救世主	水生 大海
鷲	物語を継ぐ者は	実石 沙枝子	9 その他の文学		
鷲	●軽いノリノリのイルカ	又吉 直樹 満島 ひかり		●義父母の介護	村井 理子
	さらば故里よ(助太刀稼業 1)	佐伯 泰英		ガチョウの本	イーユン・リー
	日月潭の朱い花	青波 杏		夜、すべての血は黒い	ダヴィド・ ディオップ
	●サンショウウオの四十九日	朝比奈 秋		●邪悪なる大蛇	ピエール・ ルメートル
	いなくななくならなくなる	向坂 くじら		人生の扉をひらく鍵	中山 祐次郎
	ある日の、あのタクシー	広小路 尚祈	車	文化の脱走兵	奈倉 有里
	わかれ道の先(藍千堂菓子噺 6)	田牧 大和		●人生は毎ショート(美女入門 22)	林 真理子
鷲	●死蟻の匣	櫛木 理宇		未来のソフィーたちへ 「生きること」の哲学	ヨースタイン・ ゴルデル
登	四つの白昼夢	篠田 節子		耳が聞こえなくなつて	牧野 友香子
	めでたし、めでたし	大森兄弟		将軍 1・2	ジェームズ・ クラベル
	●プラチナハーケン1980	海堂 尊		癡狂院日乗	車谷 長吉
	人質の法廷	里見 蘭		がんになってわかったお金と人生の本質	山崎 元
	最後は笑ってさよならをしよう	神田 滯		●舟 北方領土で起きた日本人とロシア人の物語	マイケル・ヤング
車	実は、拙者は。	白蔵 盈太	車	●ベスト・エッセイ 2024	日本文藝家協会
登	雪渡の黒つぐみ	桜井 真城	車	お砂糖ひとさじで	松田 青子
車	●暗殺	柴田 哲孝		スマホ片手に文学入門	小池 陽慈
登	ステイ! ぼくとシェパードの5カ月の戦い	青谷 真未		正宗敦夫文集 1 ふぐらにこもりて	正宗 敦夫
車	●完本神坐す山の物語	浅田 次郎		AIは短歌をどう詠むか	浦川 通
鷲	嘘つきな彼との話	三羽 省吾		●転がる珠玉のように	プレイディみかこ
鷲	●バタン島漂流記	西條 奈加		消費される階級	酒井 順子
鷲	ミチノオク	佐伯 一麦		わたしたちの担うもの	アマンダ・ ゴーマン
車	命日 六つの愛の物語	瀬戸内 寂聴		「若草物語」のルイザのヨーロッパ旅物語	ルイザ・メイ・ オルコット